

エルコンワンデー モイスト

【終日装用】

再使用禁止

【警告】

コンタクトレンズを適切に使用しても以下のような目の障害が起きる危険性がありますので、定期的に眼科医の検査を受けてください(レンズの種類、使用期間、目の状態などにより個人差があります)。

- 長期間の使用により、角膜内皮細胞の減少が早まったり、巨大乳頭結膜炎などが発症する可能性
- 角膜への酸素供給が低下することにより、角膜浮腫や角膜血管新生などが発症する可能性
- その他、角膜潰瘍、角膜炎、角膜浸潤、角膜びらん、結膜炎などが発症する可能性

【特に注意していただきたいこと】

- コンタクトレンズをご使用前には、必ず添付文書をよく読み、表現や内容でわからないところがあれば必ず眼科医に相談し、よく確認してから使用してください。
- 添付文書は大切に保管してください。

コンタクトレンズは目に直接のせて使用するものです。コンタクトレンズの取扱方法を誤ると、角膜潰瘍などの重い眼障害につながる可能性があります。また、治療せずにそれを放置すると失明してしまうこともあります。コンタクトレンズを安全に装用するために、必ず

1) レンズの交換サイクルを守ること

本品は1日使い捨てレンズです。寝る前にはレンズを必ずはずし、使用済みのレンズは必ず捨ててください。目からははずしたレンズは再使用できません。

2) 装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間には個人差があります。眼科医から指示された装用時間を必ず守り、寝る前には必ずはずしてください。装用時間を正しく守らないと、眼障害につながる危険性が高まります。

3) 定期検査は必ず受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても目やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。目の健康維持のためには異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

4) 少しでも異常を感じたら、直ちに眼科を受診すること

レンズをつける前に、毎日、自分で目ヤニや充血がないか、またレンズをつけた後も、異物感などがどうか確認し、少しでもこれらの異常を感じたら装用を中止し、直ちに眼科を受診してください。

5) 破損などの不具合があるレンズは絶対に使用しないこと

装用前に、レンズに破損などの不具合がないか必ず確認し、不具合が認められたレンズは絶対に装用しないでください。異常のあるレンズを装用すると眼障害につながる可能性があります。

6) 装用中にレンズが破損したら、直ちに眼科医の指示に従うこと

万一、レンズが装用中に破損した場合は直ちに装用を中止し、異物感や痛みなどの自覚症状がなくても、直ちに眼科医の検査を受けてください。

コンタクトレンズの装用に適していない例(装用禁忌例)

【禁忌-レンズ装用に適していない例】

コンタクトレンズを使用できない病気や環境があります。装用を開始する前に必ず眼科医に相談し、これらの病気の有無や環境について確認してください。なお、医師の指示や添付文書の指示を守ることができない方もコンタクトレンズの装用に適していません。

<医学的禁忌例>

- 前眼部の急性および亜急性炎症・眼感染症・ぶどう膜炎・角膜知覚減退症
- 眼瞼異常・角膜上皮欠損・レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患
- レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患・その他医師が装用不適と判断した疾患

<社会的禁忌例>

- 医師の指示に従うことができない場合・レンズを適切に使用できない場合
- 定期検査を受けられない場合・必要な衛生管理を行えない場合・極度に神経質でコンタクトレンズの装用に向かない場合

<生活環境的禁忌例>

- 常時、乾燥した生活環境にいる場合
- 粉塵、薬品などが目に入りやすい生活環境にいる場合

<再使用禁止>

- 本品は「1日使い捨てコンタクトレンズ」です。1日ごとに新しいレンズと取り替えて、一度ははずしたレンズは再使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

<レンズ素材、保存液の主成分>

ソフトコンタクトレンズ分類：グループ1
構成モノマー：2-HEMA,EGDMA
着色剤：フタロシアニン系着色剤
紫外線吸収剤：ベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤
保存液の主成分：塩化ナトリウム、リン酸系緩衝剤

【使用目的又は効果】

- 視力補正

【使用方法等】

<レンズを取り扱う前に>

鏡をみて自分の目に目ヤニや充血がないか確認します。爪は短く切り、先端を丸くならかにしておきます。手や指を石けんでよく洗い、石けんが残らないようにすすぎます。(石けんの残った手や指で取り扱ったレンズを装着すると目にしみる可能性があります。) また、お化粧品に取り扱うようにしてください。

<レンズと包装やプリスターの確認>

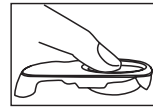
開封前にレンズと包装やプリスターに異常がないか確かめてください。異常がある場合には開封しないで、裏面【お問い合わせ・ご相談】までお問い合わせください。

<開封前のプリスターの取り扱い>

レンズがプリスターの底やラベルの裏側に張り付いている場合があります。開封前にプリスターを数回軽く振り、レンズが保存液の中に入っているか確認してください。

<レンズの取り出し方> ※右利きの場合

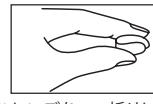
プリスターを持ち数回振ってください。レンズがプリスターの底に張り付いている場合があります。プリスターとラベルをしっかりと持ち、一旦ラベルを真上に引き上げるように少しはがしてから、保存液が飛び散らないようにゆっくり残りはがします。この時ラベルやプリスターのふちで手を切らないように注意してください。(注：レンズがラベルの裏側についていることがあるので確認してください。)



1. 右手の人差し指のはらにレンズを吸いつけるようにして、レンズをプリスターから取り出します。または、プリスターから保存液ごと直接手のひらに對けて、レンズを取り出してください。
2. 左手の人差し指と親指のはらの上に、レンズの凹面が上になるようにしてのせます。
3. 最後に右手の人差し指の上にレンズの凹面を上にしてのめます。

※プリスターからレンズを取り出す際の注意

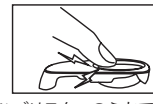
レンズの破損につながりますので、十分に注意してください。



※ レンズを二つ折りにしないでください。



※ レンズに爪をたてないでください。



※ プリスターのふちでレンズをキズつけないでください。

<レンズの確認>

1. レンズに異物の付着、キズ、損傷、汚れ、変形、変色などがどうか確認してください。(このようなレンズを使用すると目に障害を与える原因になりますので、絶対に使用しないでください。)
2. レンズを指の上のせ、裏表を確認してください。レンズを裏側にして装用すると違和感が出たり、はずれやすくなります。

正しい形

人差し指の先にレンズをのせ、横から見るとレンズは自然なカーブを描きます。



裏返し

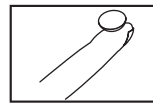
人差し指の先にレンズをのせ、横から見るとレンズの縁が外側に反ります。



3. 左右を間違えると適切に視力が得られない場合があります。

※レンズを取り扱うときはいつも左右決まった方から行うように習慣づけると間違いが少なくなります。

<レンズのつけ方>



1. レンズを利き手の人差し指の先にのせ、レンズをチェックします。
- ※ 手と指の水分をよく拭き取っておくとレンズを付けやすくなります。



2. 同じ手の中指で下まぶたを開き、まばたきをしないようにしっかりと引き下げます。
- ※ この時まぶたも一緒に押さえるとスムーズに開きます。



3. もう一方の手の中指(または人差し指)で上まぶたを開き、ふちをしっかりと引き上げます。



4. 両目でまっすぐ前を見たまま、レンズを黒目の上に静かにのせます。
- ※ この時決して黒目にレンズを押し付けしないでください。目を傷つける場合があります。



5. レンズが黒目に正しくのっていることを確認し、ゆっくりと指をはなします。
- ※ この時急に指をはなしたり、強くまばたきをするとレンズがはずれる場合があります。



6. 2-3回軽くまばたきをします。

<レンズのはずし方>



- 鏡をよく見て、レンズの位置を確認してから黒目が上方に向くように鏡を見上げます。
- 利き手の中指で下まぶたを軽く引き下げます。
- そのままの状態で利き手の親指と人差し指でレンズを軽くつまみ、レンズをはずします。

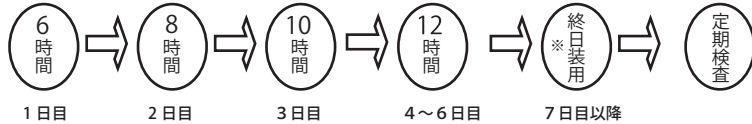
※ レンズをつまむときに指先やツメが直接目に触れたり、あまり力を入れ過ぎないように注意してください。目をキズつけたり、レンズが破損して目に障害を与える可能性があります。

※ 目が乾燥しレンズをはずしづらい場合には、ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点眼してからはずすようにしてください。

<装着スケジュール>

- 装着時間には個人差があります。眼科医に指示された装着スケジュールを守り、下記の装着スケジュールのように少しずつ慣らしてください。
- 寝る前には必ずレンズをはずしてください。
- 使用期限を守り、1日ごとに新しいレンズと交換してください。目からははずしたレンズは再使用できません。使用済みレンズは必ず捨ててください。

【標準的装着スケジュール】



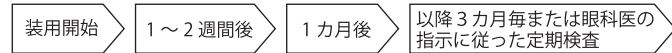
※ 1日の装着時間は12~14時間を目安に装着してください。

<装着を一時中断した場合>

- 装着を中断し、再開する場合、6時間以下から開始し、徐々に慣らしてください。少しでも異常を感じた場合は、眼科を受診してください。
- 1カ月以上装着を中断した場合は、眼科医に相談し、徐々に慣らしてください。

<定期検査>

毎日快適に新しいレンズを使用しているにもかかわらず、気づかないうちにレンズにキズや汚れがついていたり、目に障害が起きている場合があります。目の健康を保つために、3カ月ごと、または眼科医の指示に従って必ず定期検査を受け、眼科医より装着について指示を受けた場合は、その指示に従ってください。



【使用上の注意】

<装着上の注意>

- コンタクトレンズの装着・使用に関しては眼科医の指示に従ってください。
- 装着中に痛みや、くもる・かすむ・ぼやけるなどの見え方の異常を感じたら、直ちにレンズをはずして眼科を受診してください。
- レンズ装着中は、目をこすらないでください。(角膜を傷つけたり、レンズを破損することがあります。)
- レンズを装着してテレビやコンピューターの画面を長時間見続けると、目が乾くことがあります。意識的にまばたきを繰り返してください。
- 乾燥感が強い場合は、眼科医に相談して、ソフトコンタクトレンズ用の目薬を使用してください。
- レンズ装着中は眼科医から指示された目薬以外は使用しないでください。
- 洗剤や化学薬品などが目に入った場合は、直ちにレンズをはずして水道水で目を洗い流してから、レンズは装着せずに眼科を受診してください。

<レンズ取り扱い上の注意>

- レンズを取り扱うときはツメをたてたり、折り曲げたりしないよう気をつけてください。万一、レンズ取り扱い中に破損した場合には、使用しないでください。
- 化粧品、薬品、インク、染料、油類などをレンズにつけないよう注意してください。また、布、紙、硬いものなどでこすると破損につながります。
- 保存液からレンズを出したままにすると、レンズが乾燥しますので注意してください。一度乾燥したレンズは使用しないでください。

<その他の注意>

- 本品は1日使い捨てレンズです。目からははずしたレンズは再使用できません。再使用するするとレンズの破損など不具合につながります。また破損などの不具合のあるレンズを使用すると、眼障害につながることもあります。
- 水泳の際は必ずレンズをはずしてください。
- 目の不調や環境の変化などによってコンタクトレンズが装着できない場合に備えて、目にあったメガネをいつも用意してください。
- アレルギー疾患を有する場合には、コンタクトレンズの装着に適さない場合がありますので、必ず眼科医に相談し、指示を受けてください。
- ヘアスプレー類は目を閉じた状態で使用してください。
- 有害ガスや刺激性のある蒸気が存在する場所では、レンズを装着しないでください。
- レンズに目が慣れるまでは、車の運転や機械類の操作はしないでください。万一、運転中や操作中に異常を感じた場合は、安全を確認して、運転、操作を中止してください。
- 高齢の方や小児でレンズの取扱が難しい場合は眼科医に相談し、指示を受けてください。
- 体調が悪いときには無理な装着はしないでください。
- 妊娠産婦は体調や目の状態の変化によりレンズの装着に影響がでる場合があります。
- 必ず眼科医に相談し、指示を受けてください。
- レンズをなめたり、口の中に入れてください。
- レンズを重ねて装着しないでください。
- レンズの装着中、目に異常を感じた場合は装着を中止して眼科を受診してください。
- 破損や紛失などに備えて、外出や旅行の際には予備のレンズを携帯してください。
- コンタクトレンズは薄くつくられていますので、取り扱いには十分注意してください。レンズ取り扱い中にレンズがキズついたり破損した場合は、絶対に使用しないでください。

<装着中の症状と対処法>

- レンズの装着を開始した直後
レンズに慣れるまでは、軽い異物感、軽い充血、ものが見えにくい、目のかゆみなどが起こることがあります。このような症状は、個人差もありますが、レンズに慣れるに従って(1週間程度で)解消される場合が殆どです。しかし、このような症状が強かったり長引く場合は、無理をせず早めに眼科医の検査を受けてください。
- 装着になれてから
レンズの装着に慣れてから、次のような症状がある場合は表の対処方法を参考にしてください。それでもなお改善されない場合は、装着を中止して直ちに眼科を受診してください。

症状	原因	対処方法
異物感や痛みを感じる	レンズの表裏を逆に装着	レンズをはずして異常がないか確認してください。異常があれば裏表を確認した新しいレンズに取り替えてください。
	ほこりなどの異物	
	レンズの汚れ	
目が充血する	レンズにキズや破損	眼科を受診し、指示に従ってください。
	目に何らかの異常	
	長時間の装着	レンズをはずし、様子を見てください。レンズの装着を控えてください。
	睡眠不足、体調不良	
目がかゆい	レンズの汚れ	表裏を確認した新しいレンズに取り替えてください。
	ドライアイ	
	花粉症などのアレルギー	眼科を受診し、指示に従ってください。
	目に何らかの異常	
目が乾く	レンズの乾燥	眼科医の指示を受け、ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点眼してください。また、意識的にまばたきを繰り返してください。
	空気の乾燥(冷暖房など)	
	長時間にわたるディスプレイ画面の注視	
	ドライアイ	眼科を受診し、指示に従ってください。
いつも目ヤニが出る	薬の服用(カゼ薬など)	
	目に何らかの異常	眼科を受診し、指示に従ってください。
目がかすむ、ぼやける(視力低下)	レンズの左右を逆に装着	表裏を確認した新しいレンズに取り替えてください。
	レンズの乾燥	ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点眼してください。
	体調不良	レンズをはずし、様子を見てください。レンズの装着を控えてください。
	長時間の装着	
	度が変わった	眼科を受診し、指示に従ってください。
レンズがずれる・はずれる	目に何らかの異常	眼科を受診し、指示に従ってください。
	レンズの表裏を逆に装着	表裏を確認した新しいレンズに取り替えてください。
	レンズの乾燥	ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点眼してください。
レンズが目に入っていない	眼科医の検査・処方を受けてください。	
レンズを入れた後、はずした後に痛みがある	目に何らかの異常	眼科を受診し、指示に従ってください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法：室温保存(直射日光および高温になる場所は避けてください。)
使用期限：プリスター(1次包装)と箱(2次包装)に記載。
表示された使用期限を過ぎた製品は絶対に使用しないでください。
使用期限はプリスターや箱に"EXP"として記載されています。
例："EXP 20XX/01"や"EXP 20XX-01"は20XX年1月までの使用期限を示しています。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売元> 株式会社シンシア
TEL: 03-5695-7470
<製造元> INTEROJO INC. イントロジョ インク・大韓民国

【お問い合わせ・ご相談】

<症状に関するお問い合わせ>

コンタクトレンズ装着にともなう目の症状などについては、処方を受けた眼科医に相談してください。

<製品に関するお問い合わせ>

レンズの品質には万全を期しておりますが、万一、不具合が認められた場合、そのレンズは決して使用せず下記までご連絡ください。

- ご購入頂いた販売店
- 製造販売元 / 株式会社シンシア お客様相談窓口
TEL: 0120-354-078
受付時間: 10:00~18:00(月~金曜日 祝祭日除く)

マーク	解説	マーク	解説
!	添付文書をお読みください	STERILE	高圧蒸気滅菌済み
EXP	使用期限	紙	容器包装識別表示: 紙
LOT	製造番号	容器	容器包装識別表示: プラスチック
BC	ベースカーブ	Rx only	医家向け医療機器
DIA	直径	⊗	1回限り使用、再装着不可
P	頂点屈折力(ディオプトリー)		